

はまゆう

浜田高校同窓会紙

事務局 〒697-0024
島根県浜田市黒川町3749番地
TEL 0855-22-0042
FAX 0855-22-2457
発行：浜田高校同窓会
編集：浜田高校同窓会紙編集委員会
印刷：柏村印刷株式会社

未来への提言

予測をはるかに超える事が起こる時代、私達はどんな思いを持って生きればよいのか。少子高齢化の進む中、地方はどのようにして元気をとりもどせるのか。様々な分野で幅広く活躍されている浜田高校出身のお二人に未来への提言をお願いしました。

間宮馨さんは、科学技術庁、在カナダ日本国大使館一等書記官、海洋科学技術センター企画室長、科学技術庁原子力安全局長、JAXA（宇宙研究開発機構）副理事長などを歴任。日本の科学技術政策を牽引してこられました。

朝田隆さんの専門分野は、痴呆性疾患の基礎と臨床。研究テーマはアルツハイマー病を中心とする痴呆性疾患の遺伝子プロテオシクス研究。若い時に英国オックスフォード大学老年科留学の経験もあり、現在筑波大学教授として研究や講演に世界を飛び回って活躍されています。（編集部 坂本文江）

宇宙が開く未来の夢

（財）日本宇宙フォーラム理事長
間宮 馨
（十四期卒）



三月十一日の東日本大震災は、今も日本全体を暗く覆い、人々の心も重く沈んでいる。その心を癒し、励まし、再び新しい夢に挑戦する気持ちにさせるものとして、「宇宙」がある。

日本の宇宙は、今、絶好調だが、最近、大きな挫折から復活したことは、知られていない。

二〇〇三年十月に、三つの宇宙機関が統合された宇宙航空研究開発機構（JAXA）が、新しく発足し、私は、初代の副理事長として、希望に満ちて赴任した。ところが、

その直後の十月に、軌道上の地球観測衛星「みどり2」が音信不通になり、十一月には、H-II-Aロケットが、情報収集衛星の打上げに失敗し、さらに、十二月には、火星探査衛星「のぞみ」が火星軌道への投入に失敗したのである。

予算が、七年連続で減り続け、累計で五〇〇億円位落ち込んでいたこともあり、今回の被災地のように、見通しの立たない最悪の状態に陥った。皆、途方に暮れていた。しかし、沈んでいても仕方がない。何とか立ち直らなければ、と思った。立ち直るにしても、ただ、マイナスをゼロにするのでは、つまらない。そこで、「一気に世界のトップレベルになる」と言う夢を掲げて、これを実現することとした。

このため、まず、一七〇〇人の全職員が、一丸となって、二十年后に世界のトップレベルになるためのビジョンを作った。これと並行して、NASA等欧米の一流の宇宙機関のトップ経験者を集めて、このビジョンを実現するための体制

と手法について、二十一項目にのぼる提言をもらった。そして、五年かけて、提言通りの体制と手法を整備した。それからのJAXAは、あのどん底が嘘のように、金星の軌道への投入に失敗した「あかつき」以外は、月探査機「かぐや」、H-II-Aの2倍の能力を持つH-II-Bの開発、そのH-II-BによるH-TV「こうのとり」の宇宙ステーションへの打ち上げ、「はやぶさ」の帰還等、あらゆるプロジェクトで成功を続け、世界の賞賛を浴びている。特に、「はやぶさ」は、地球と太陽の距離の二倍の位置にある長さ500m位の小惑星「イトカワ」から、太陽の起源の解明に役立つサンプルを世界で初めて採取して、昨年の六月十三日に無事、地球に戻ると言う快挙を成し遂げた。絶望的な危機を幾度となく乗り越えて、満身創痍になりながら、使命を全うした「はやぶさ」は、人

類の誰もやったことのないことをやるうとした夢とその実現のため、に全身全霊で挑戦を続けた根性ある人々とのドラマだった。あのイチローも言ったように、「夢を持ってば、実現すること」を、証明したのである。これに勇気を得て、既に次の「はやぶさ2号」のプロジェクトがスタートしている。

今年度は、全国四十箇所ですべて「はやぶさ」カプセルの巡回展示が行われる。島根県では、十月一日と二日に松江市で予定されている。私共がお世話するので、是非、お越し頂きたい。

一人一人が、「宇宙」をヒントにして、「夢」を持ち、決してあきらめない「根性」で、それを実現して行く中で、今回の大震災から、日本が再び、力強く甦り、「明治」、「戦後」に続く第三の奇跡を起こして、世界を驚かすことを、私は信じて疑わない。



■小惑星探査機「はやぶさ」からのファイアーボール写真

少子高齢化を逆手に取る

筑波大学大学院
人間総合科学研究科教授
朝田 隆
（二十四期卒）



未曾有の少子高齢化社会で日本だけが大変だと叫ばれているが実はそうでない。ちよつと遅れて韓国が、世界一の人口を擁する中国が猛烈に追いついてくる。中国では高齢者数が短期間に凄まじく増加するとされる。と言うと少子高齢化社会とは悪い面ばかりかと思えるが、世の中には逞しい人々も

多い。今のうちに介護技術を開発してこれらの特許化し、しかるべきタイミングで中国や韓国に輸出しようという人たちがいる。そんなものが特許化、つまり換金性があるのか？と思われるであろう。けれども世の中の価値は変わる。今のインターネット時代の到来を予想できた人が何人いたろうか？

島根県の人口構成はわが国の先陣を切ってピラミッド型に戻るそう。人口三十万台とかで今の半減以下ながら理想的な構造になるそう。もしそうなら今がチャンスかもしれない。何をやるか？少子高齢化を逆手に取る発想である。

知人にアメリカ人医師がいる。彼は若い頃、アルツハイマー病の基礎研究の大家で今流通している治療薬開発の基礎になる大発見をしたが、今の仕事は高齢者と子供の交流促進である。つまり貧しくて学校にも行かせてもらえない黒人の子供に、少し認知症が始まっ

た裕福な白人高齢者が読み書き算盤教育を施すための枠作りをしている。成功していて、アメリカ文部省支援の新事業としてアメリカ全国各地に広がっている。

わが国では、日野原重明先生が率いる聖路加国際病院で類似の事業を始めた。関係者に進捗状況を尋ねると、あまりうまくゆかないらしい。というのはそこまで貧しい層がわが国にはないし、軽度でも認知症と聞いただけで、わが子をよくそうという親がいない。技術面の難しさもある。ただの読み書きや絵本読みでは、子供たちから飽きられる。だが、けん玉が巧い、竹馬に上手に乗れるとなると子供たちから尊敬される。しかしこればかりでも飽きられる。

アメリカでは最近、地球温暖化対策も含めて「エコ」関連が注目されている。そこでは、水の流れと再利用、植物を育てることが中心になる。植物の成長を観察することは誰にとっても楽しいし、植物の持つ二酸化炭素軽減効果も重要だ。これらを教えてあげれば、子供たちが自然と集まる。このように世代間交流には、何をテーマにしてもどのように教えるのかという教育技術が大切だとわかってきた。

「今後の浜田でこのような観点に注目しませんか？」が提言である。二酸化炭素の増加で日本近海の海洋の汚濁も進んでいる。また最近世界的に蜜蜂が姿を消している。当地にはこうした領域に熟知した方々が少なくない。そこで魚介類の生態が海の環境保全にどれほど役立っているかを子供たちに教える。蜜蜂が仲間、蜜のありかを教える八の字ダンスは、観察すれば感動ものである。従来の地域の活性化とは道をつくり、橋を架け、であった。今後は世代間交流術によって地域社会からわが国全体を活性化するのもナウイと思う。

浜高ライフ

部活探訪

合唱部近況

合唱部顧問 井上 大祐

合唱部の定期演奏会(以下、定演)も平成二十三年七月十七(日)で第三十五回を迎えました。脈々と受け継ぐ伝統に加え、新しい企画を進めていきながらステージいっぱい清々しい歌声が広がっています。定演は毎年七月に予定しています。ぜひ遊びに来てください。部員一同心よりお待ちしております。

さて、合唱部の近況報告です。四月の入学式で校歌ア・カペラと新入生歓迎の歌(平成二十一年から

新入生の前で歌っています)の披露から一年が始まり、定演・NHKコンクール・全日本コンクール・プラバ室内コンクールという四つの大きな行事を柱として活動しています。現在部員は十九名、日々「自分が周りの人を良く歌わせることができるように歌う」を目標に、楽しく真剣に活動しています。昨年は中国大会に出場し、銀賞をいただきました。これからも志高く歌を歌ってまいります。

合唱を通じて学んだこと

合唱部三年 島田 笑合

私は浜高合唱部に入り、様々な活動を通じて多くの事を学び、多くの事を得ることができました。合唱部に入るまで、合唱の深い所までほとんど分かっていませんでした。しかし、二年間部活を続けて、合唱って本当に良いものだと思います。ひとり一人の声の高さや質が違う中で、みんなの声が重なり合って一つの音楽が出来上がったときには、とても感動しました。こんなに部員全員の心が一つになることができる部活はそう他にないのではないかと思います。



昭和53年(第3回定演の写真)

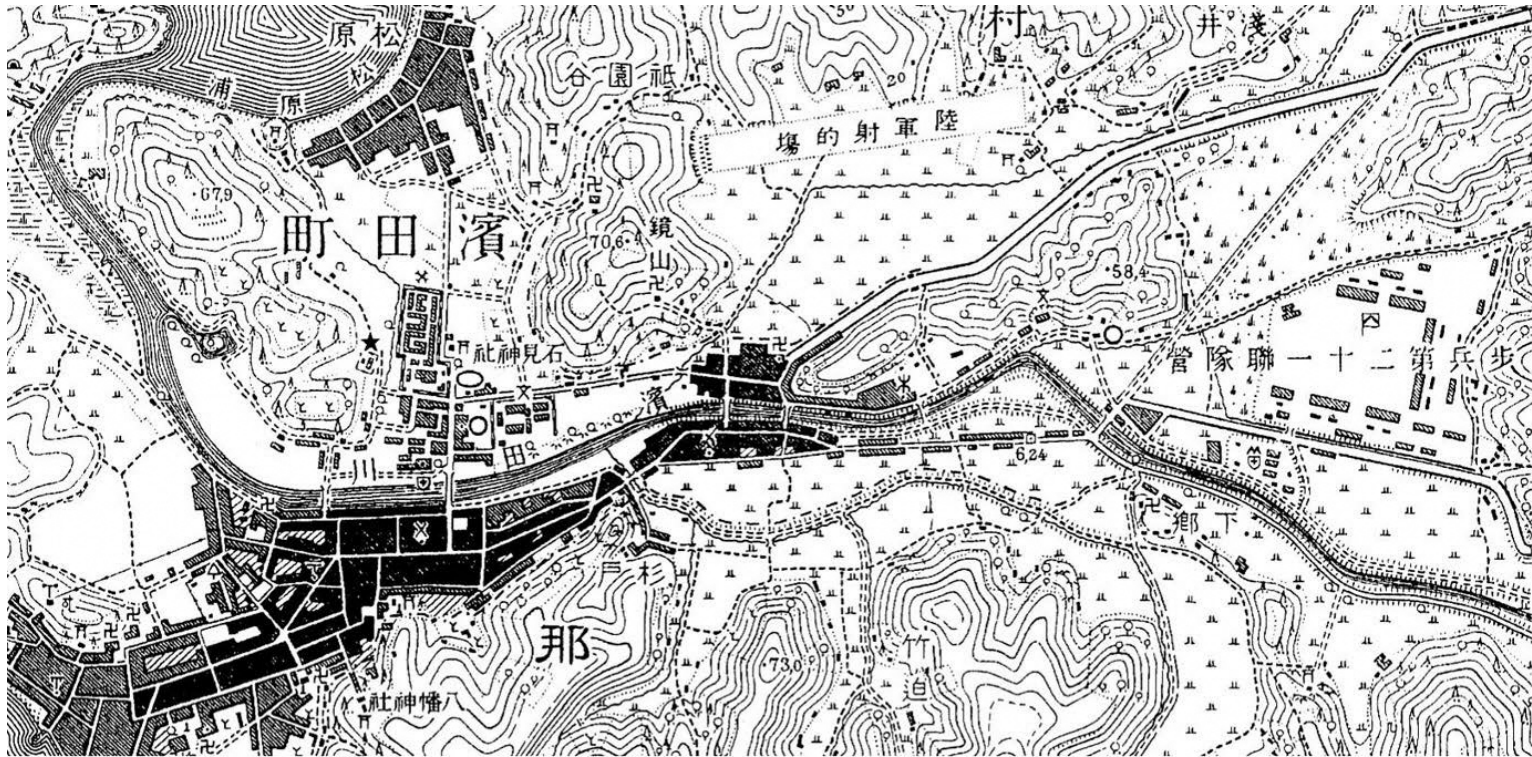


平成22年(第34回定演の写真)

明治三四年頃の浜高周辺地形図

浜高地理教諭 阿部 志朗

最近巷では、テレビ番組の影響で地図を片手に街をブラブラ歩くのが流行っている。そこで古い「地形図」で浜高周辺の昔をたどる紙上散歩してみよう。



2万分1地形図「濱田」を約150%拡大 明治34年発行(明治32年測量) 大日本帝國陸地測量部

い陸軍歩兵二十一連隊の敷地で、これが現在の浜高および浜田一中の場所にあたる。この頃建てられた「雨覆(あめおおい)練兵場」が、現在も浜高第二体育館、浜田一中屋内運動場として現存し、ともに文化庁登録文化財に指定されている。周囲を見ると、敷地の南には明治二四(一八九〇)年に完成した浜田広島街道が描かれ、その南に「浜田衛戍病院」(のちの浜田国立病院、浜田医療センター)を示す陸軍病院の記号(病院のマークの上に「M」がある。その東側はすべて水田で周囲に家屋はほとんどない。連隊の北側の、のちに「練兵場」となる現在の東公園一帯は、まだ荒地の記号が描かれ、斜めに横切っている道のみ目立つ。この道は現在、黒川の中国電力浜田営業所の南側に一部残っている。

西側にある標高58・4mの道分山(現東光台)の南麓の「○」印は石見村役場、さらにその西にある「文」印は石見尋常小学校(現在の石見小学校の前身)である。道分山の北側に国鉄の浜田駅が開業したのは大正十(一九二二)年九月一日なので、当然鉄道や駅の記号はない。現在の駅の北側の浜田医療センターの位置には水田が広がる。また、現在のボーリング場やメガネ店のあたりに「陸軍射撃場」があり、軍都浜田の基礎が整いはじめていた様子が分かる。

さらに西部の市街地に目を転じると、「濱田川」北側に「文」の記号がある。これが浜田高校の前身の一つ「島根県第二中学校」(明治三四年に「島根県立第二中学校」と改称)である。その西側の浜田町役場を示す「○」印が現在の浜田市役所の位置になる。浜田警察署の位

平成22年度 進路状況			
種 別	現役生(延べ数)	過年度生(延べ数)	合計(延べ数)
国 立 大	62(71)	11(12)	73(83)
公 立 大	15(19)	2(3)	17(22)
私 立 大	69(165)	8(33)	77(198)
公 立 短 大	8(11)		8(11)
私 立 短 大	12(16)	1(1)	13(17)
高 専	12(20)		12(20)
専門 学 校	11(11)	2(2)	13(13)
文科省所管外	3(4)		3(4)
就 職 状 況	一般就職…5名		

置には那賀郡役所を示す櫓門の印が描かれている。現在の「那賀会館」はその名残である。「石神社」は「石見神社」と記されている。

標高67・9mの城山の山頂は城跡や石垣の記号はなく、土の崖(土圍)を表す「…」の記号が描かれるのみでいささか寂しい。城山の東麓(現在の浜田税務署の位置)の「★」は「聯隊區及警備隊區司令部」の記号。明治三三(一八九九)年に松江から移された浜田連隊区の指令部庁舎を示す。また城山の西側には、濱田川からの入り江状の旧浜田城の庭園跡(舟入、中之島)が描かれている。現在「御便殿」が移築されている場所である。

目をやや東に転じると、鏡山(標高70・6m)の山頂近くに「記念碑」の記号がある。明治三三(一九〇〇)年に建てられたジェンナー碑がすでに描かれている。ここから見下ろす市街地は、今どのような違い、どのような風景が広がっているのだろうか。想像すると実に楽しい。

浜田の今昔 ～あのころの風景～

① 松ヶ浦の風景

今は埋め立てられ、マリン大橋の絶好のビューポイントとなっている松ヶ浦ですが、浜田を代表する海水浴場でした。国府海水浴場も有名ですが、何と言っても松ヶ浦は町場から近く便利でした。近隣の原井小学校では昭和四十四年にプールが完成するまでは、ここで水泳の授業が行われていたと記憶しています。

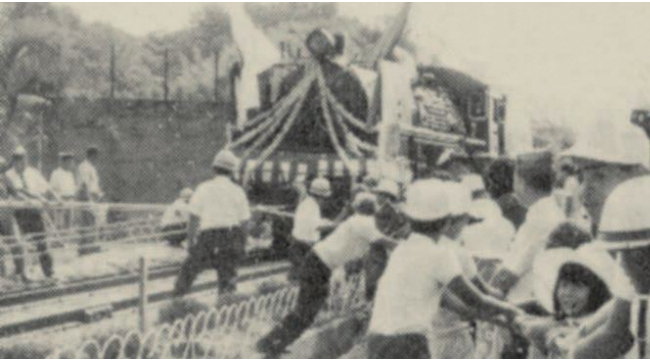
② 鉄道のこと

・SL

写真は昭和四十一年の海水浴客で賑わう真夏のひとコマです。（市報はまだより）



■浜田機関区でのC-57の雄姿



■東公園にC-57を移設

浜田は鉄道の町、SLの町でもありました。写真はこの時の様子です。（市政だより）
政だよりははまだより）公募の結果このC57には「ライオン号」という名前がついています。

・天然コケッコ

浜田（主に三隅）を舞台にした、人気漫画家くらもちふさこさんの漫画「天然コケッコ」。浜高（森高）となつていて、や山陰本線のディーゼル車、銀天街、浜田駅の風景など、見覚えのある風景が登場します。映画化されましたのでご覧になった方も多いと思います。作品中の浜田弁がいろいろ出てきました。

浜田の歴史的建造物 御便殿の活用について

浜田城資料館建設期成同盟会

浜田城山を望む浜田川のほとりに、東宮殿下（後の大正天皇）が、明治四十年の山陰行啓で宿泊された御便殿（ごべんでん）という大型の和風建造物があります。

この御便殿の保存と活用については、旧はまゆう第十五号と第十八号に紹介していただき、整備のための募金をお願いしたところ、八十二件の申し出と、九十一万四千円のご寄付をいただきました。

皆様には、ご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。



催すことで、御便殿を知っていただき、愛着を持っていただけではありません。今後ともこれら事業を継続的に開

卒業生による地域活性化レポート

県大生から市民の皆様へ

島根県立大学三年 川上 沙織

現在、県立大学のゼミナールで地域産業振興について調査する中で印象的だった、川本町で古本屋ビジネスを立ち上げた有明氏社エコカレッジの尾野寛明氏の取り組みを紹介したいと思います。

埼玉県出身の尾野氏は、二〇〇一年、大学生の時に東京都文京区で学生団体を設立、学生起業家となりました。しかし、東京で挫折を経験し、注目してもらえない場所を模索してしました。尾野氏は大学時代に地域産業研究をしてきたことから島根という地にたどりつきます。その際、島根は少子高齢化、産業振興・商店街の活性化の急務など多くの課題を抱えていることに注目し、このような現代社会のキーワードを先取りし、しかも、若者が地域活性化というテーマを組み込んだビジネスを展開するという注目で注目を浴びるのではと考え、かつて商業地として栄えた川本町で空き家を利用して古本屋ビジネスを始めたのです。

尾野氏は「過疎地の商店街はチャンス」の場であり、起業家という立場は非常に弱いのが起業家へのサポートが手厚く、色々な人が応援してくれるメリッ

トがある」といいます。このように、地域の問題と向き合うひた向きな「大人たち」「若者」は存在し、そういう人たちによって「田舎」「過疎地」の新たな価値がうみ出されているのです。

若者の需要を満たす就職先などが少なく、高校卒業とともに都市部への進

学・就職によって若者・優秀人材が流失し、若者が地元根付かない傾向があります。しかし、都市部の人・タレント者にとっては、田舎を『自分を活かせるチャンス』として考える人もいます。伝統文化や芸術だけではなく、地域に存在する『問題』というマイナス部分を最大限に活用していくことが、「田舎」「過疎地」を変える原動力なのかもしれないと思います。

「のどぐろふりかけ」を知っていますか？

島根県立大学三年 柿木 幸恵

浜田水産高校生発案の「のどぐろふりかけ」は三ヶ月で二万本、十一ヶ月で十万本という売上げを出しました。このふりかけは三年前、現役女子高生のアイデアで生まれました。



全国的に広まっている「のどぐろふりかけ」ですが、もともとは子供を対象として作られたもので甘辛味付けが大人にも人気があり、また五百円で買えるためお土産としても喜ばれています。

しかし、地元浜田に向けてのPR活動はあまり進んでおらず、浜田市民の認

知度も高くありません。水産高校の葛城先生は高校生たちが「のどぐろふりかけ」の生産に従事していることは限界があると言っていました。実際の考案者たちはすでに高校を卒業しています。だからこそ市や企業が浜田市の活性化のためにも、若い世代の意見も取り入れながら彼らの思いを生かした流通を考えていくべきだと思います。



頑張れ若き起業家たち

東京農業大学一年 森脇 大

「若者が地元を盛り上げなければならぬ」。中谷さんは快活に話す。

中谷徹太郎、三十一歳。（平成十一年浜田高校卒）二〇一〇年五月、浜田市田町に美容室Cucic（キュービック）を開いた。キュービックには、お客様、美容師、ディーラー、メーカーの四者が心を通わせる中で、一体となつてより良い美容室を創るという思いがこめられている。丁度、小さなキューブが集まつてより大きなキューブができるように。

美容への思いを熱く語る中谷さんが、大学入学後、悩んだ末に中退し、美容師の道に進む決意をしたという。二十六歳で上京し、全店を統括する教育ディレクターとなる。そしてふるさと浜田で、都会に負けない美容室を創りたい。美容の面から地域を活性化させたいと思ひ帰浜した。

活性化の一環として「子どもの五百円カット」を行い、市の子育て支援に貢献する等、その思いの実現に向けて確実に歩みつつある。

浜田市UIターン情報

～ふるさと浜田に帰ってきませんか？～

浜田市田舎暮らし体験施設 体験者募集!!

詳しくは浜田市HPから「お試し住宅」で検索

問い合わせ先 〒697-8501 浜田市殿町1番地
浜田市企画財政部定住対策課
TEL:0855-25-9220 FAX:0855-23-1866
Mail: teijyuu@city.hamada.shimane.jp



■高見庄平会長
平成22年度 浜田高校同窓会総会



■岡田久樹新会長



■新田均監督

時:平成22年8月14日(土) 所:浜田ワシントンホテルプラザ
卒業生272名が出席。高見庄平会長の退任のご挨拶のあと、岡田久樹新会長が選任されました。
幹事期を代表して新田均監督(26期)が「甲子園と浜高」という演題で講演されました。 26期 中村俊二

地区同窓会 同期会だより



1期「羊申会」同窓会
時:平成22年10月4日(月)
所:温泉津町「輝雲荘」
浜高1期(昭和25年卒業)は302名。傘寿を記念して温泉津で同窓会を行いました。 1期 青木仁



在京浜高同窓会総会
時:平成22年11月27日(土) 所:アルカディア市ヶ谷
岩町功氏(浜中54期、現浜田市教育文化振興事業団副理事長)に「石見の文化力発見」という演題でご講演いただき、25期幹事リードで、浜高校歌を斉唱。
25期 小野哲巳



10期「古希」記念同窓会
時:平成22年10月17日(日) 所:浜田ワシントンホテルプラザ
恩師山藤(花田)迪先生もご出席、10期129名で古希を祝いました。
翌日は石見銀山観光、ゴルフと石見の秋を楽しみました。 10期 八尾紀之

地区同窓会連絡先			
名称／会長	連絡先	電話／E-mail	総会時期
浜高同窓会(本部)／岡田久樹(11期)	浜田市黒川町3749 浜田高校 同窓会事務局	0855-22-0042	8月中旬
在京浜高同窓会／坂根正弘(10期)	千代田区五番町2-14カーサ五番町602号 事務局長 猪山雄治(17期)	03-3239-2414 inoyama602@nifty.com	本年11月26日(土)、アルカディア市ヶ谷
近畿浜高同窓会／戸津川明克(9期)	西宮市北六甲台4-22-5 事務局長 本郷克子(14期)	078-903-2361 khongo1227@bca.bai.ne.jp	1-2月頃
浜高広島地区同窓会／角田紘司(13期)	広島県安佐南区長楽寺3-33-6 会長 角田紘司(13期)	082-872-1510	本年10月22日(土)、広島国際ホテル
九州地区浜高同窓会／吉田利治(9期)	福岡市東区美和台2-1-9 会長 吉田利治(9期)	092-606-6932 yoshida14817@hb.tp1.jp	本年11月20日(日)、博多都ホテル
在松亀山会／若佐博之(9期)	幹事は県庁、県警、山陰合銀の持ち回り		10月頃

■記事募集のお願い 次号の記事を募集します。平成23年度に開催される地区同窓会、同期会の写真がありましたら、来年5月までにファイルまたは郵送でお送りください。
送付先 102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学IM研究科 久保田章市 03-3264-5002 skubota@hosei.ac.jp